

ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部



刈り取らるコスモス明日へ種こぼし

西町 金澤頼子

菜園の今日で仕舞いや雪時雨

西町 杉浦とし枝

菊月に句座あり集う顔と顔

元町 印牧安子

食欲の秋と闘うスクワット

藤本町 鈴木ゆき子

冬、近し一期の俳誌読み終る

仲町 坂部和子

お元気でと定年の医師冬に入る

西岡町 高瀬久美子

譲られし席あさく掛け冬、近し

元町 西崎弘子

雪時雨宛名違いの荷が届く

東町 高橋世津子

宵待ちの誰とは知れず冬、野かな

仲町 玉野研一

雪囲いしばらく不明の鍬拾う

仲町 梅基文子

やせた腕雪やむ町へ持ち帰る

西町 文梨清子

忘るるも生きる證や银杏散る

緑町 池田良子

迷い猫膝にすがりく雪催い

旭町 大河博子

ふくよかな仲間集ひて雪見風呂

仲町 芳賀星子

折鶴をきうちり折りて冬に入る

西原町 児玉久美子

雪時雨空を染めつつ地をおおう

西町 岸波君江